

## キャッシュフロー表(例)

単位:万円

名前/年		2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年	2033年	2034年	2035年
本人	本人	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44
	妻	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39
	子ども			0	1	2	3	4	5	6	7
ライフイベント				子ども誕生		保育園入園				住宅購入	小学校入学
収入	本人	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400
	妻	100	50	0	0	50	100	100	100	100	100
	一時的な収入									150 親の援助	
	A 合計	500	450	400	400	450	500	500	500	650	500
	貯蓄額	60	60	12	12	0	24	24	24	0	0
支出	経常でかかる支出 (固定費と生活費)	360	360	385	385	430	400	400	400	500	500
	(住宅購入頭金や学費など)									その年に予想される 住宅購入頭金	小学校入学費用
	B 合計	420	420	397	397	430	424	424	424	500	500
収支	A-B	80	30	3	3	20	76	76	76	150	0

パートナー(夫や妻)  
や子どもを記入

年齢(年度末時点)を記入

収入は手取り金額を記入  
(今後の収入の増減がわからない場合は現状維持で記入)

ライフイベントに関わる親の援助など  
一時的な収入が見込める場合に記入

先取り貯蓄額を記入

毎月の固定費と生活費  
×12(1年分)を記入

収入から支出を引いた金額  
を記入

その年に予想される

### ▼「貯蓄額」と「収支」の合計金額

貯蓄残高	(前年) 0	140	230	245	260	280	380	480	580	730	730
------	--------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

#### 【家族構成】

夫 会社員35歳  
妻 非正規雇用30歳

※3年後に第一子出産を想定



#### 【ポイント】

- ・貯蓄額は出産などを機に変動しているが、住宅購入を目標に貯蓄している。
- ・住宅購入年から収支がマイナスとなり、しばらくは貯蓄でカバーできるものの、その後の収支は厳しい見通し。

#### 【対策】

- ・固定費や生活費を削減する
- ・収入を増やす手段を検討する
- ・住宅購入時期や予算を見直す

など

# キャッシュフロー表をつくってみよう

年齢(年度末時点)を記入

単位:万円

パートナー(夫や妻)  
や子どもを記入

※犬や猫などペットを  
飼っている方は記入して  
おく、それにかかる費  
用も組み込めるので安心  
です。

収入は手取り金額を記入  
※今後の収入の増減がわからない場合は  
現状維持で記入

ライフイベントに関わる親の援助など  
一時的な収入が見込める場合に記入

先取り貯蓄額を記入

毎月の固定費と生活費

その年に予想される  
特別な出費を記入

収入から支出を引いた金額を記入

名前/年		年	年	年	年	年	年	年	年	年	年
本人	本人										
ライフイベント											
収入	本人										
	一時的な収入										
	A 合計										
支出	貯蓄額										
	経常でかかる支出 (固定費と生活費)										
	(住宅購入頭金や学費など)										
	B 合計										
収支	A-B										

▼「貯蓄額」と「収支」の合計金額

貯蓄 残高	(前年)										
----------	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--